

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	制作基礎実習	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	82回(164単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経験:25年 コンサート制作会社にて「制作」「運営」などに関わり、コンサートホール・ライブハウス で企画立案・制作に従事。				
授業概要					
コンサート・ライブ制作の基本を重点に多くの事を学んでいきます。					
到達目標					
コンサート・ライブ・イベント制作におけるスムーズな進行・管理・運営を目指す					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	コンサートの仕事とは～ ライブ制作とは/各セクションの説明・役割説明/業界関連図/制作会社とイベンターと違い
【前期】 11～20回目	制作業務とは①～ コンサートの種類/会場種類/公演の組み立て方/ツアー行程表/
【前期】 21～30回目	制作業務とは②～ コンサートの予算/必要資料の種類、作り方
【前期】 31～40回目	制作業務とは③～ 会場ブッキングについて/会場別会場運営/会場設営(椅子並べ・柵の並べ方)
【後期】 1～8回目	制作業務とは④～ 音楽業界用語/舞台用語の基礎/尺貫法
【後期】 9～16回目	制作業務とは⑤～ チケットについて/種類/チケット料金の決め方/配券/デジタルチケットの運用
【後期】 17～24回目	制作業務とは⑥～ 楽屋作成/ステージドリンク/足元セトリ/アーティストホスピタリティ
【後期】 25～32回目	制作業務とは⑦～ プロンプター/同期音源/ステージバミリ/
【後期】 33～42回目	企画ライブにおけるライブ制作の進行・管理・運営
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	制作作業は、細部にわたる調整・運営作業がチームの絆を生み出します。より良い舞台スタッフをまとめる事が重要です。
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	音楽業界基礎講座	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース/舞台製作コース/PAコース/照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴	実務経験:25年。 ポストプロダクションにてアシスタントオペレーターを経験後、プロダクションや音楽出版社にてマネジメント、ファンクラブ、宣伝、営業、デスク、経理と様々な業務に従事。メジャーからインディーズ・シーンまで、幅広い人脈を活かして活動中。				
授業概要					
エンターテインメント業界を目指すためのノウハウを学ぶ。 社会人としてのマナー講座・キャリアトレーニング。					
到達目標					
秘書検定取得を目指す。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	エンターテインメント業界の構図 芸能業界の全体像 プロダクションの業務内容
【前期】 6～10回目	レコード会社の業務内容 著作権について
【前期】 11～15回目	音楽出版社の業務内容 放送局/出版社/Webメディア TV・ラジオの業務内容
【前期】 16～20回目	ポストプロダクション 映像制作会社/編集スタジオ/MAスタジオ/音プロ RECスタジオ/マスタリングスタジオ/リハーサルスタジオ
【後期】 1～4回目	キャリアトレーニング授業概要 必要とされる資質 心構え・条件
【後期】 5～8回目	職務知識 役割・機能・職務 一般知識 企業の基礎知識・企業の組織と活動・社会常識
【後期】 9～12回目	マナー・接遇 人間関係と話し方・聞き方の応用 マナー・接遇 電話の応対・交際
【後期】 13～16回目	技能 ・会議と秘書 ・ビジネス文書と秘書 ・文書管理/資料管理/日程管理 ・オフィス管理
【後期】 17～20回目	秘書検定試験対策 ビジネスマナー 必要とされる資質・企業実務/対人関係・技能
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	「音楽業界のルール」、そして「一般社会のルール」 専門知識以外知らなくては、いけない事が多いです。 良い大人になる為頑張りましょう!
使用教科書	秘書検定テキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	一般教養講座	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース/舞台製作コース/PAコース/照明コース/ライブハウスコース ローディーコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input type="checkbox"/> 非該当 <input checked="" type="checkbox"/>				
担当講師 実務経歴					
授業概要					
「コミュニケーション能力」「状況判断能力」「説明能力」の3点をテーマとした講義。					
到達目標					
社会人としての基礎的スキルの習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	グループワークの基本 状況説明 ・地図、図形、絵の言語化 ・話の整理、要約
【前期】 6～10回目	文章講座 ・「話し言葉」と「書き言葉」 ・日本語の基本構文、5W1H
【前期】 11～15回目	ビジネス文書 ・ビジネスメール ・社内文書
【前期】 16～20回目	ビジネス文書 ・社外文書 ・社交文書
【後期】 1～4回目	コミュニケーション ・概論 ・非言語コミュニケーション ・言語コミュニケーション ・説得的コミュニケーション
【後期】 5～8回目	敬語 ・敬語の種類 ・尊敬語の使い方 ・謙譲語の使い方
【後期】 9～12回目	敬語 ・実践 間違いやすい敬語、仕事でよく使われる敬語
【後期】 13～16回目	心理学講座 ・人の錯覚、思い込み ・自分を知る(心理テスト) ・他者からの影響、社会からの影響 ・自分の長所、他者との関わり方
【後期】 17～20回目	就活に向けて ・音楽に関わる仕事、自分に向いている仕事 ・情報収集について ・履歴書を書く
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	社会に出てから必要とさせるビジネスマナー 恥ずかしくない人間構築を目指しましょう！
使用教科書	随時テキスト配布

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	企画制作実習 I-A	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	42回(84単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験:25年 コンサート制作会社にて「制作」「運営」などに関わり、コンサートホール・ライブハウスで企画立案・制作に従事。				
授業概要					
企画制作における基礎となる部分の習得。					
到達目標					
ゼロから作る「イベント！」 より多くの経験を積んでお客様に感動と喜びを与えられる「SHOW」を生み出す事の出来るスタッフを目指す。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	企画制作について 制作会社とイベンター会社について
【前期】 6～10回目	企画のテーマ・コンセプトについて
【前期】 11～15回目	企画書類の理解・作成方法
【前期】 16～20回目	様々な状況を想定しながらの運営方法 (トラブルシューティング)
【後期】 1～4回目	効果的な宣伝術について
【後期】 5～8回目	アーティストの出演交渉法について
【後期】 9～12回目	ギャランティーについて
【後期】 13～16回目	予算計画書の作成
【後期】 17～22回目	各セクションとのミーティングを重ねながら、チームでの連携・実務
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	制作作業は、チームワークがとても大切です。 コミュニケーション能力を高め「最高のイベント」を作り出しましょう。
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	パソコン講座 I	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	<<音楽芸能スタッフ科>> 企画制作コース/舞台製作コース/PAコース/照明コース/ローディーコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経験: 28年 デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。				
授業概要					
通常業務でよく使用されている「Word」「Excel」「Illustrator」についての解説、操作実習。 フライヤー・WEBプロモーション時における情報管理の徹底、SNSの取り扱いについて					
到達目標					
音楽業界で必要とさせる「Word」「Excel」「Illustrator」の3つのソフトの基本的な操作方法。 就職してからすぐに役立つ技術の修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～2回目	social networking service、ネットリテラシー等 ・イベント開催時におけるSNS利用の効果と注意点 ・情報管理(コンプライアンス)について、守秘義務の重要性
【前期】 3～8回目	Microsoft Excel ・Excelの基本操作 ・タイムテーブル
【前期】 9～14回目	Microsoft Excel ・簡単な計算 ・予算書 ・スケジュール管理
【前期】 15～20回目	Microsoft Word ・Wordの基本操作・文字の入力 ・応用課題
【後期】 1～4回目	Adobe Illustrator ・簡単な名刺作成
【後期】 5～8回目	Adobe Illustrator ・地図の作成
【後期】 9～12回目	Adobe Illustrator ・フライヤー製作
【後期】 13～16回目	Adobe Illustrator ・簡易的な図面
【後期】 17～20回目	Adobe Illustrator ・デザインの基礎
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	エンターテインメント業界で、必要とさせるパソコンスキル 基礎から学び就職してからすぐに役立つ技術の習得 苦手意識持たずにTRYしていきましょう。
使用教科書	学園MAC使用

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	企画制作実習 I-B	授業形態 / 必・選	実習	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	82回(164単位時間)	年間単位数 5単位
科目設置学科コース	<<音楽芸能スタッフ科>> 企画制作コース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>			
担当講師 実務経歴	実務経験:10年 コンサートホール、その他の外部ホールでの企画に従事。 企画立案時のアイデア出しや考え方、プレゼンテーションの知識を持つ企画プランナー。			
授業概要				
全セクション合同で開催する「企画ライブ」の運営。				
到達目標				
イベント制作の思考法・技術の習得。				

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	様々な思考法の習得
【前期】 11～20回目	身につけた思考法を活用し、アイデアを広げる演習
【前期】 21～30回目	ブレインストーミングによるアイデア出しの方法
【前期】 31～40回目	様々な状況を想定しながらの運営方法
【後期】 1～8回目	マーケティングの基礎解説、宣伝プランの計画
【後期】 9～16回目	考えたものを他者に伝えるための資料作成法
【後期】 17～24回目	プレゼンテーションの仕方
【後期】 25～32回目	ツアー行程表の組み方
【後期】 33～42回目	各セクションとのミーティングを重ねながら、「企画イベント」をつくる
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	制作作業は、チームワークがとても大切です。 コミュニケーション能力を高め「最高のイベント」を作り出しましょう。
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	クリエイティブPC講座 I	授業形態 / 必・選	講義	必修
授業時間	90分(1単位時間45分) 年間授業数	84回(168単位時間)	年間単位数	11単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース/ライブハウスコース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>			
担当講師 実務経歴	実務経験: 25年 デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。			
授業概要				
Excel、Illustrator、Photoshop、Dreamweaver等のアプリケーションソフトの基本的な使用方法を学ぶ。				
到達目標				
イベントロゴデザイン、フライヤー&チケットデザイン作業のノウハウ修得。 Webによる広報作業の技術力の修得。				

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	Excel ・時間割の作成・セル内縮小・改行・関数 ・アートワード・図形描画・重なり合い・タイムテーブル作成
【前期】 11～20回目	色彩 ・RGBとCMYK・キーとの組み合わせ他・フォントの用法・ペンツール練習 ・ダイレクト選択ツール・重なり合い
【前期】 21～30回目	Illustrator ・トレース練習・図形描画・レイヤー・文字ツール・テキストエリア・整列・パス ファイン・スポイト・はさみ等・Illustrator&PDFデータ作成 入稿データ作成手
【前期】 31～40回目	Photoshop ・調整レイヤーによる補正・選択範囲の作り方・クイックマスク illustrator&photoshop 入稿データ作成
【後期】 1～8回目	web 基礎知識(Dreamweaver) ・インターネットの仕組み、ネットリテラシー等 ・拡張子による形式の違い/カラーコード 16進数
【後期】 9～16回目	web 制作(Dreamweaver) ・タグの使用ルール・基本的なタグ サンプルページの作成 ・要素・属性・値/align・imgなど・絶対パスと相対パス
【後期】 17～24回目	web 制作(Dreamweaver) ・Illustrator&photoshopでWeb用画像素材の作成 ・サンプルページ完成
【後期】 25～32回目	web 復習 CSSの使い方・違い・使い分け
【後期】 33～44回目	gifアニメの作成 サンプルページをDreamweaverを使用して作成
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	就職で必要とさせるパソコンスキルより高度な技術取得を目指していきましょう
使用教科書	学園MAC使用

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	企画制作実地演習 I	授業形態 / 必・選	演習	必修	
		年次	1年次		
授業時間	180分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(36単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	<<音楽芸能スタッフ科>> 企画制作コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	各科目担当講師、及び研修先のご担当者様等。				
授業概要					
それぞれのイベント等において接客対応、現場における作業について研修を行う。					
到達目標					
現場における作業、流れ等のノウハウ習得。 イベント等を協力して作り上げることによるコミュニケーション能力の向上。					

授業計画・内容	
1～2回目	学生コンサート・ライブ実習①② 各セクションの作業内容、タイムテーブル、関連性を学ぶ
3～4回目	外部コンサート・ライブスタッフ研修 ①屋内会場 ②屋外会場
5～6回目	学園祭準備①②
7～8回目	学園祭①②
9回目	学園祭片付け、原状回復
評価方法	平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	この演習を通じて、現場における流れや、他社とのコミュニケーションの仕方等確りと学んでください。
使用教科書	当日の役割分担表、業務要項等を配布